

取扱説明書

このたびは、オルゴ スープジャー【キャニスタージャー】をお買い上げいただきありがとうございます。

この製品を正しくお使いいただくために、ご使用にあたっては必ず取扱説明書をお読みください。お読みいただいたあとは大切に保管し、ご使用上で分からない点や不具合が生じた場合はお確かめください。

※ご使用前に、必ず各部品が揃っている事をご確認ください。

各部の名称とはたらき

栓セット

栓本体

本体

(ステンレス製まほうびん)

口元

本体内側

保護シール(底)

※絶対にはがさない。

栓フタ

栓パッキン

弁パッキン

※品質向上・改良のため、予告なく機構・デザイン等を変更することがありますので、ご了承ください。

【必ずお守りください】

- 飲食物の保温・保冷以外に使用しない。
- 乳幼児の手の届く所には置かない。いたずらには充分注意する。
けがの原因となります。
- 電子レンジで加熱したり、冷蔵庫・冷凍庫で冷やさない。
レンジ内での発火・故障の原因となり危険です。また、漏れや変形・破損の原因となります。
- 直火にかけない。またストーブやコンロなど火のそばに近づけない。
火災・破損の原因となります。
- 熱いものを入れる場合は本体にやかんなどが当たらないよう注意する。
転倒してやけどをする原因となります。
- 倒したり落としたりぶつけたり、強い振動(特に上下の振動)や衝撃を加えない。
変形し保温・保冷効力が損なわれたり、飲食物が出て他の物を汚したり、破損する原因となります。
- バッグに入れる時は本体を立てて入れる。また、パソコン・携帯電話などの精密機器と一緒に持ち運ばない。
飲食物が漏れた場合、バッグ内を汚したり精密機器の故障の原因となります。
- 自動車運転中は使用しない。
事故ややけどの原因となります。また、車内や他の物を汚す原因となります。
- 熱い飲食物を入れた場合は振らない。
内圧が上がり、飲食物が飛び散る恐れがあります。
- 飲食物の量は口元より約2.5cm下で止める。
入れすぎると栓セットを閉めたときに飲食物があふれる恐れがあります。
- ご使用の際は、各パッキンが正確に取り付けられている事確かめ、栓セットを確実に閉める。
パッキンや栓フタを取り付けていなかったり、栓セットの閉め方がゆるいと漏れの原因となります。
- お客様での分解修理は絶対にしない。
事故や破損の原因となります。
- 製品に入れる飲食物について
 - ドライアイス・炭酸飲料などは絶対に入れない。
成分に含まれる炭酸ガスにより内圧が上がり、飲食物が吹き出したり、栓セットが破損する恐れがあります。
 - 生もの・果汁など変質しやすい飲食物は入れない。
サラダや果物は新鮮なものを使用し、流水でよく洗ってから、充分冷やしたものを本体に入れてください。



【必ずお守りください】

- 乳製品や冷製スープなどは必ず一度加熱処理をしたものを入れる。
腐敗・変質の恐れがあります。
- 栓セットを外すのが固い場合は外側から加熱しない。
内圧が上がり危険です。P.6「こんなときは…」の「栓セットが開かない」に従って栓セットを開けてください。
- 熱湯での洗浄や煮沸洗浄、食器洗浄機や食器乾燥機の使用はしない。
熱により部品が変形し、漏れ等故障や図柄剥離の原因になります。

【使用上の注意】

- 熱い飲食物を入れた場合はゆっくりと傾け注意して飲む。また製品を立てた状態で栓セットを開閉する。
やけどの恐れがあり危険です。
- 製品を横置きにしたまま放置しない。
漏れる恐れがあります。
- 飲食物はできるだけ早く(6時間以内)に一度に食べきり、すぐに栓セット・本体内側をよく洗う。
腐敗し発生したガスにより、内圧が上がり飲食物が噴き出したり、栓セットが開かなくなるなど、けがや物を汚す恐れがあります。
- 飲食物を入れたまま長時間保存しない。
腐敗や変色する原因となります。
- 飲食物を入れた後は、本体を上下逆さにして漏れないか確かめて持ち運ぶ。
- 氷を入れるときに大きくて入らない場合は、あらかじめ小さく砕いて入れる。
- 冷たい飲食物を入れたとき、湿度が高いと栓セットに水滴がつく場合があります。
- ティーバッグやラップ類を挟んだまま栓セットを閉めない。
漏れてやけどや物を汚す原因となります。
- 箸やスプーンなど硬いもので本体内側を突かないようにする。
本体内側が破損するなどして保温・保冷効力を損なう恐れがあります。
- 製品の絵柄は、硬いものや爪などでこすったり、ひっかいたりしない。
絵柄が剥がれる原因となります。

お手入れの方法

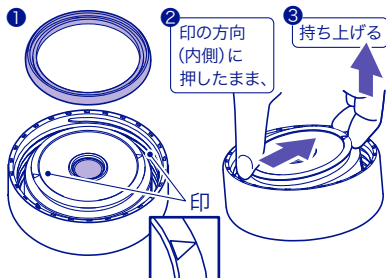
- 毎日お手入れをしていただくことが、いつまでも清潔に愛用いただくコツです。
- お手入れをおこたったり、飲食物を長時間入れたままにしておきますと、汚れが落ちにくくなります。
- 熱湯での洗浄や煮沸洗浄、食器洗浄機・食器乾燥機などの使用はしないでください。変形や漏れの原因となります。
- シンナー・ベンジン・化学ぞうきん・みがき粉・金属たわし・クレンザーなど、台所用中性洗剤以外の洗剤や塩素系漂白剤は使用しないでください。キズがついたり、変形・変色・破損の原因となります。
- スポンジや布はやわらかいものを使用してください。

栓本体・栓フタ

- ①お手入れの際は、栓フタに取り付けられている各パッキンを外してお手入れしてください。
- ②お湯でうすめた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて、ていねいに洗ったあと、流水でよくすすぎ、栓本体・栓フタをよく振り水分を拭き取って十分に乾燥させてください。
- ③お手入れ後は、各パッキンを正しく取り付けてください。
※つけ置き洗い（水中に放置）はしないでください。
※汚れていたり異物が付着したままになっていると、漏れの原因となりますので、汚れをきれいに拭き取ってください。

栓フタの外し方・付け方

- ①栓パッキンを外す。
 - ②栓フタの印の一方を内側に押したまま、
 - ③もう一方の印を上を持ち上げる。
- ※取り付けの際は栓フタが「カチッ」と音がするまで押込み、固定されていることを確認して下さい。



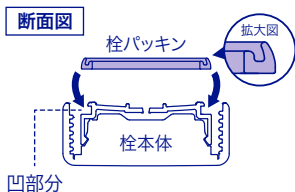
パッキン(ゴム製部品)について

この製品にはパッキン(ゴム製部品)が取り付けられています。お手入れの際は、下記(P.5)手順に従って、パッキンを正しく付け外ししてください。パッキンが正しく取り付けられていないと、漏れなどの原因となります。また飲食物によってはパッキンが着色します。汚れが目立ってきましたら交換をおすすめします。

お手入れの方法

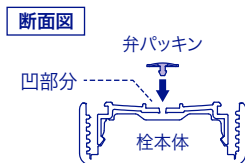
栓パッキンの取り付け場所

栓フタの凹部分に合わせて方向を確認し、きっちりとはめ込みます。



弁パッキンの取り付け場所

栓フタの凹部分に合わせて方向を確認し、きっちりとはめ込みます。



本 体

- ・ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤をスポンジに含ませ、ていねいに洗ったあと、流水でよくすすぎ、水分を拭き取って十分に乾燥させてください。つけ置き洗い(水中に放置)はしないでください。

本体内側

本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、水質や不純物などにより「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」が付着する場合があります。

このような場合は、市販のクエン酸(約10ml・小さじ2杯程度)をぬるま湯に溶かして入れ、約1~2時間後放置した後柔らかいブラシなどできれいに洗い、水で十分にすすいでください。

※栓セットは消耗品です。1年をめやすにご確認ください。消耗のある場合は、品番・パーツ名・色柄をご確認の上、お買い上げの販売店または当社のお問い合わせ先までご連絡いただくか、当社ホームページのお客様サポート(消耗品パーツの購入)よりお買い求めください。

こんなときは…

長期間使用しないとき	・ 栓セット・本体の汚れを落とし、乾いた布で拭き、自然乾燥させてください。
口元から飲食物が漏れる	・ 各パッキンの取付方向や位置、浮きが無いか確認してください。 ・ 栓フタや各パッキンが汚れていないか確認してください。 ・ 飲食物を入れすぎていないか確認してください。
本体などからにおいがする	・ 本体内側に汚れが付着していないか確認してください。
保温・保冷がきかない	・ 十分に熱い(冷たい)飲食物を入れているか確認してください。 本体内側の予熱(予冷)をすると効果的です。 ・ 飲食物の量が少くないか確認してください。 飲食物の量が少ないと、保温・保冷効力が弱くなります。
栓セットが開かない	・ オープナーなどの道具を使い製品を立てた状態で開けてください。開かない場合は、当社のお問い合わせ先にご連絡ください。

お問い合わせ先

お問い合わせ品番

JC型

品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、その他異常などがございましたら、使用を中止してお求めの販売店か当社お問い合わせ先までご連絡ください。お問い合わせの際は、必ず本体底部に記載されている品番をお確かめください。

TEL : 06-6961-5885 FAX : 06-6969-6692

受付時間 : 9 : 00 ~ 17 : 00 (土・日・祝日・年末年始等を除く)

ホームページからもお問い合わせいただけます。☞ <http://www.allgo.co.jp>

オルゴ株式会社

本社 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東1-4-2

ハナテン